

「月刊食品工場長」 第4期 読者モニター募集!

月1回ご意見・ご感想をお寄せいただきます

応募締切：3月31日(月)



弊誌では、読者の皆さまの幅広いご意見を伺い、真に役立つより良い誌面作りの参考とさせていただきますとともに、食品工場のリアルな声をお伝えるため、読者モニターを募集いたします。モニターになった方には1年間(12回)、記事に対するご意見・ご感想や編集部が設定した「お題」にお答えいただきます。モニター期間中、1回ごとに謝礼として3000円の商品券(JCBギフトカード)を差し上げます。



応募をご希望の方は、御社名、部署名、お役職、お名前、ご住所、電話番号、メールアドレスをご記入の上、メール(koujou@nissyoku.co.jp)にてお送りください。

ご応募お待ちしております!

条件 ▶ アンケートメールを受信できるメールアドレスをお持ちの方(企業単位でも個人でもOK)

モニター内容 ▶ 月1回、メールで配信するアンケートに回答(1回2問程度:月々のお題と各号の感想)
※お寄せいただいたご意見・ご感想は編集部で選定した上で、最終ページの「読者モニターだより」に掲載いたします。
掲載時には事前に記事内容をご確認いただきます。社名・個人名は一切掲載いたしません。

任期 ▶ 2025年6月～2026年5月末日の1年間の予定

モニター主催者 ▶ (株)日本食糧新聞社 月刊食品工場長編集部

若手リーダーの教育にも
役立ちます!

読者モニター経験者の声

モニター経験を通して書籍を隅々まで読むという機会に恵まれたことで、これまで見逃していたような記事や新たな発見がいくつもありました。さらに広告にもよく目を通したことでビジネスにつながった事例もありました。



他に例のない「OFF JT」として興味深く参加させていただきました。理解力と文章表現力の訓練になりました。



毎月内容を隅々まで読み、「自分だったらどうするだろうか」と考える習慣が付きました。



工場の他のメンバーにも内容をアウトプットすることで、教育の幅も質も上がりました。

「読者モニターだより」はココ!

食品工場で働くモニターの皆さまに、編集部が現場のリアルな声をお伝えしています。

【今のお題：食品安全文化の醸成】
 ■ 2023年にJFS-B規格の適合証明を取得したことで、工場の従業員の食品安全に対する価値観が高まったと感じています。この取り組みを通じて、従業員は「知らないだけ」の場合が多いことも気付かされました。手袋を交換したり、器具を洗うスポンジを替えたりすることについて、教えられた通りに行っている人も本当の意味を知らずミスにつながるケースがあったため、座学の勉強会や製造現場での勉強会を毎月行った結果、従業員同士が活発に話し合うようになり、食品安全への意識が向上したと思います。今後も地道に教育を行っていきたいと思います。(S社)
 ■ 食品安全方針を策定し、現場への掲出や朝礼での声かけを通じて浸透を図っています。かつ各部門にて方針に基づいた目標を設定し、食品安全文化の定着を目指しています。また年1回、社員総会の開催やトップメッセージによる動画配信により、社内SNSや社内デジタルサイネージで社員一人ひとりに、会社の方針が現場従業員まで伝わりやすい体制がとられていること、社内コミュニケーションツールとして「Slack」を活用し、有事の際には迅速な情報共有が図られる体制を維持しています。(T社)

送付先

✉ koujou@nissyoku.co.jp

お問い合わせ

月刊食品工場長編集部
☎03-3537-1304